

令和3年5月12日
東北地方整備局

～本格的な出水期に備え防災体制を確認～

5月14日 洪水対応演習 を実施します

国土交通省東北地方整備局では、毎年、本格的な出水期を前に大規模な出水・堤防決壊等の重大災害を想定した「洪水対応演習」を実施しております。

この「演習」は、地域の防災活動の適切な判断・行動につなげるよう洪水時の河川・ダム水位、流量などの情報を関係機関に迅速かつ的確に伝達し、洪水時の防災体制に万全を期するために実施しているものです。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため勤務体制を縮小中ですが、本格的な出水期に備えた防災体制の確認として、演習を実施します。

◆ 実施日時

令和3年5月14日(金) 9時00分～17時00分

※ただし、当日の洪水や地震の発生等により中止となる場合があります。

※なお、ダム関係の訓練は、前日(13日)9時～12時にも実施します。

◆ 演習会場

仙台合同庁舎B棟 12階 災害対策室

◆ 参加機関

東北地方整備局、東北管内13河川担当事務所、3ダム統管理事務所、7ダム管理所、3ダム工事事務所

東北6県、関係市町村、各地方(管区)气象台などの関係機関

◆ 実施内容

①洪水予報・水防警報指定河川の水位等情報伝達演習

②整備局と事務所間の被災状況等の情報伝達演習

(事務所は各事務所内で演習を実施。)

③河川巡視点検及び報告などの演習・訓練

④県、市町村等の関係機関との情報提供・共有演習

⑤堤防決壊等被災箇所の緊急復旧計画、工法の検討

など

◆ 取材について

・新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、演習当日の演習会場での取材対応は無しとさせていただきます。なお、Twitterにより、当日の演習状況を発信予定です。

<発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会>

<問合せ先>国土交通省 東北地方整備局

仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟 (TEL:022-225-2171)(代表)

河川部 水災害予報センター長 齊藤 正道(内線3851)

水災害対策専門官 成田 正喜(内線3852)